



CIMG0228



CIMG0227

ねんりんピック長崎大会の水泳競技に静岡県代表として出場されました、山口洋子さんをお伺いしました。

水泳は御主人から誘われて、水泳経験がなく60歳から水泳を始められたそうで、最初はほとんど泳げなかったが、御主人(英彦さん)がねんりんピックの選手で水泳の手ほどきを受けたことがきっかけです。

静岡市で行われた厳しい予選会を勝ち抜き70歳以上の部で背泳25m・50mの代表として選出されました。

水泳競技は、5人(男2人・女3人)がエントリーしてクロール・バタフライ・平泳ぎ・背泳の個人種目と団体のメドレーリレー・フリーリレーの種目が2日間行われました。

水泳会場での子ども達の手踊りに感心し応援が励みになったとのこと。競技会場の運営がスムーズに行われたことに感心したそうです。

特に北海道の選手と水泳の開会式の時にお互いのバッジを交換したことで交流もできてとても良かったとのこと。



CIMG0230



CIMG0232

水泳の練習は毎日午後から御主人と一緒にプールへ行き特に火・木・金はスクールでコーチについて練習していて、おおよそ1000m~1500mは泳いでいるとのこと。最初の水中ウォークで友達とおしゃべりをしながらできることがとても楽しみとのこと。

今ではバタフライ・平泳ぎ・クロールを含めて練習していて、個人メドレーができる程に上達しています。

その他趣味で毛鞠毛・絵手紙・皮手芸・連鶴など手芸の趣味も友達と行っていることと、毎日水泳を続けていることが健康の源と感じました。

今後の抱負は「今のままでの楽しみながらの水泳を健康の為に今後も続けていきたい」と笑顔で言われ「水の中が好きで体の続く限り水泳をしたい」ともおっしゃっていました。

ねんりんピックに出たいと言われ、ご主人も僕も行くよと力強く言われ、御夫婦で再度ねんりんピック出場を力強く宣言されました。

生きがい特派員 磐田・周智地区担当 長谷川久彰